

コルネリア・ヘルマン (Cornelia Herrmann)



1985年よりザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院でピアノを学ぶ。1996年ライブツィヒで開催されたJ.S.バッハ国際コンクールで最年少19歳で最高位を獲得。また1999年ザルツブルグで開催されたモーツァルト国際コンクールでは特別賞を受賞。これまでにウィーン室内管、ザルツブルグ・モーツァルテウム管、N響等、内外の著名なオーケストラ、指揮者もG.ボッセ、R.ノリントン、Y.スダーン、C.アーミンク、N.マリナー等と共演している。オーストリアをはじめ世界各地でソロ、室内楽そしてオーケストラとの共演と活躍、ラジオ、テレビ出演も数多く、2006年にはN響アワーにも出演。ビクターから発売された2枚のCDは高評を得る。近年はソロ活動の他、ウィーン・フィルのメンバーとの室内楽公演など、若手ピアニストのホープとして注目を浴びている。2012年7月には札幌で開催されているPMFに招待され、ファビオ・ルイジ指揮のオーケストラと[ペトルーシュカ]の演奏の他、リサイタル、室内楽公演に出演、絶賛を博した。2012年に降カメラータ・トウキョウより、J.S.バッハ「フランス組曲第1、2集」、「イタリア協奏曲」、「パルティータ第1集」と続けてリリース、いずれも高く評価されている。



Opening performance オープニング・パフォーマンス



大倉正之助/大鼓

能楽囃子大倉流大鼓 重要無形文化財総合認定保持者。公益社団法人能楽協会会員 一般社団法人日本能楽協会会員。室町時代より代々続く能楽囃子大倉流大鼓、小鼓の宗家に生まれ、父・大倉長十郎、祖父・大倉長右衛門より稽古を受け、9才で初舞台。☑能楽公演では翁附五流五番能の企画制作を自ら行い、且つ大鼓を一日全て一人で打ち納め、能楽史上、囃子方として前人未到の試みを成し遂げ成功を取める。能楽の公演他、世界各国の首脳・VIP 来日時等、首相官邸晩餐会での演奏や、政府主催の音楽祭に参加、ローマ法王より招聘されバチカン宮殿内においても日本代表として演奏する。東京ドームで行われたMLB(メジャーリーグベースボール)開幕戦オープニング式典に出演。国内外のアーティストとの共演等、国際文化交流の場で活躍。



ヨーコ カンタルーナ /篠笛

国立音楽大学フルート科卒業。篠笛・ネイティブアメリカンフルート・バンスリ・リコーダー等の笛の演奏家として30数年に渡り活動、国内外でコンサートや演奏指導をすとともに、自分自身の生の探求のためにヨガと瞑想を研鑽。CD作品に「祈り」「Rizing In Love」「ココペリのいぶき」他。また、神秘家 OSHO の講話録「ここからからだの声を聴く」付属瞑想CD「Talking to your Body/Mind」の日本語ガイドの声によっても人々に親しまれている。



ひょうたみ/神唄

沖縄・宮古島の暮らしの中で歌に出会う。子育てや生活からの気づき、日々受け取ったメッセージをスピリットに込め母なる大地、父なる空に感謝し祈り歌う。現在 故郷 安芸太田町から「愛と平和」をテーマに作品を制作活動中。2013年ファーストアルバム「今ここ」、2015年セカンドアルバム「ウタタネ」リリース。2016年パリ・ジャパンエキスポに出演。今ここが愛に満ち満ち溢れますように〜。

■ アクセス

車：戸河内I.Cをおりて5分。(広島市内から約40分) 安芸太田町役場の向かい側。駐車場有り。
バス：広島駅、広島バスセンターから定期バスが運行。

～安芸太田町での秋の風景をゆっくり堪能ください～

広島駅北口/9:43発、バスセンター10:00発 安芸太田町役場着/11:00
安芸太田町役場/15:53発 広島駅/17:03着